



大東市市制施行 60 周年記念イベント

大東市教育委員会
NPO 法人摂河泉地域文化研究所
大東市立生涯学習センター アクロス 共催

連続講座(全5回)

近世河内の社会と大坂

江戸時代に餓死者は一人もいなかったといわれる豊かな河内の農村。それを支えた村の有力者である庄屋たちの生業と生活、経済力とネットワークの実情を明らかにします。また、大坂町人の新田経営と村の庄屋の関係など、大東市民にとっても興味深いお話をします。



河内の風景(1956年)

2016年 12月 6日 20日
2017年 1月 10日 24日
2月 14日
午後 2時 ~ 4時 いずれも火曜日

中込み
11月5日(土)から
アクロスまで

講師

日下古文書研究会
はまだ あきこ
浜田 昭子 さん

会場

アクロス 4階 特別会議室

定員

50人

費用

1,500円(初回一括払い)

共催

大東市教育委員会
NPO法人 摂河泉地域文化研究所
大東市立生涯学習センターアクロス

平野屋新田会所表長屋門(2004年頃)

お申し込み お問い合わせ 大東市立生涯学習センター アクロス

〒574-0036 大阪府大東市末広町 1-301 ローレルスクエア住道サンタワー内 ※JR 住道駅南側高層マンション内

TEL: 072-869-6505 FAX: 072-870-1405 E-mail: info@daito-across.jp

HP: 「大東 アクロス」で検索 開館時間 午前9時~午後10時 休館日: 第二木曜日

お願い: 当センターの駐輪場は狭いのでなるべく公共交通機関や徒歩でお越しください。

近世河内の社会と大坂 ～河内の庄屋の実像～

第一講 都市大坂と庄屋

河内の庄屋の大坂での人脈
～郷土の発展に利する
情報知識を獲得

第二講 領主支配と庄屋

大坂の経済機構に組み込まれた
河内の豊かさ
～日下村領主である本多氏領国の困窮

第三講 新田開墾と庄屋

新田開墾の軋轢^{あつれき}
～深野新田の経営を
主導した河内の庄屋

第四講 村連合と庄屋

幕府の薬草巡見
～広範囲な組合結成で対応

第五講 村の暮らしと庄屋

村の平穏な暮らしの維持
～村への郷土愛と
指導者としての使命感

その他

毎回、平野屋新田会所をめぐる
エピソードを摂河泉地域文化研究所の
小林義孝氏がお話します

講師 ^{はまだ あきこ} 浜田 昭子さん プロフィール

佛教大学大学院修士課程修了

平成14年より日下古文書研究会主宰

「日下村森家庄屋日記」はじめ、河内地域の庄屋日記や
村方文書の調査解読を通じて、江戸時代の河内の暮らしを
地域の人々に伝える活動をしています。

日下古文書研究会の本

『日下村森家庄屋日記（享保12年度～18年度）』全3冊

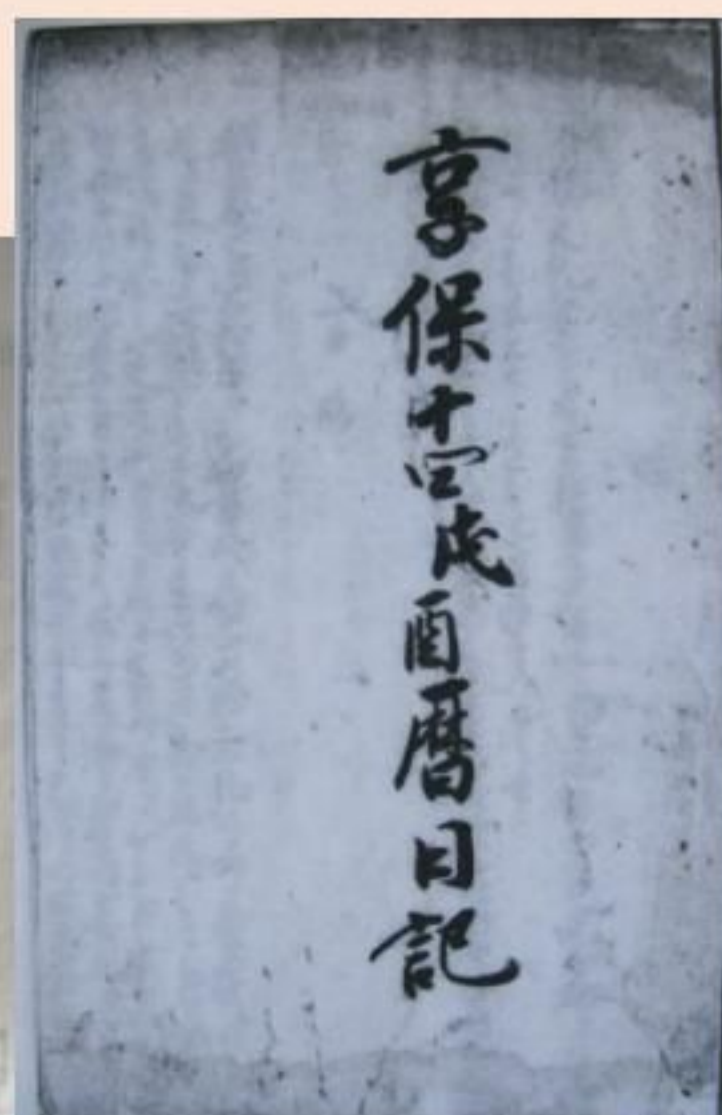
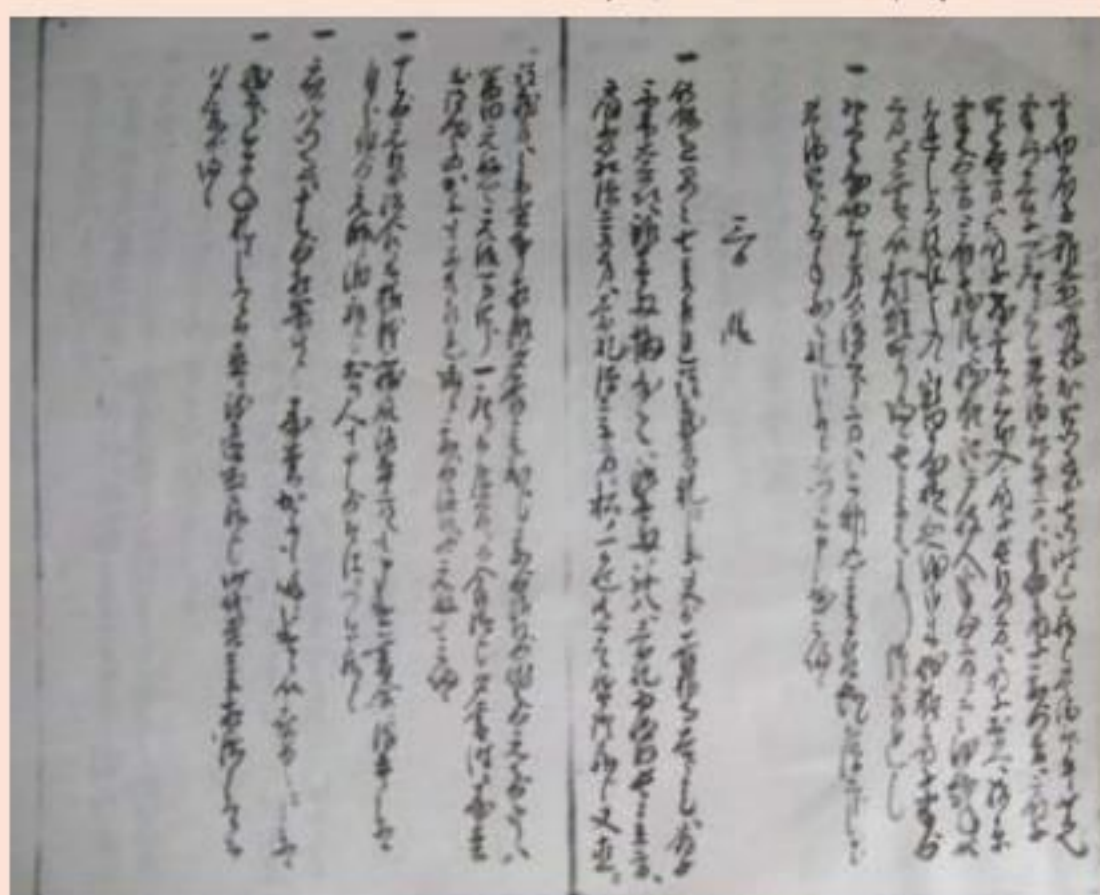
『河内日下村昔の暮らし』、『善根寺町のあゆみ』

『善根寺村向井家文書』、『十津川郷の歴史』

『中西家日記』、『河内日下村の江戸時代』



日下村森家庄屋日記 (享保14年)



大東市立生涯学習センター アクロス

